

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	①	定期的に虐待防止委員会・身体拘束廃止委員会を開催し防止への意識・知識を高めてはいるが、同じような内容になることもあり形式化しないようにしたい。	虐待防止・身体拘束廃止のさらなる意識の徹底を図れるよう、事例などの活用だけでなく利用者様への言葉使いや接し方の詳細な確認をしていく。	虐待チェックシートを活用して、1年間の期間を掛け各個人の意識・利用者様への接し方の検証・検討を行う。	12ヶ月
2	②	ケアプランは計画作成担当者が作成し職員間で検討したものを本人様・家族様の了解を得る形になっているが、どうしても作成者からの視点になりがちで他職員の意向が汲み取りにくい。	チームケアとなるよう作成段階で職員間での簡易アセスメントを行い、個人でなく複数の視点でのアセスメントを行う。特に生きがいになるようなことを導き出したい。	ケアプラン作成時に生きがい・楽しみとなることを必ず作成担当者と介護員等で協議し、本人様の了解を得て項目を作るようにしたい。	12ヶ月
3	③	事業継続計画については現在作成中で、まだ完成していない。	近年の傾向から水害についての計画を盛り込み、施設での生活が継続出来るようにしたい。	今年度中に事業継続計画を作成したい。避難訓練や備蓄の確認を行う。特に水害についての対応を検討する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。